

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 石狩

北海道札幌厚別高等学校

全日制課程

学科

総合学科

第1学年の
学 級 数

7

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年			3 年			計
				必修	総合選択	自由選択	必修	総合選択	自由選択	
国語	現代の国語	2	2							2
	言語文化	2	2							2
	論理国語	4			2			2		0～4
	文学国語	4			2			2		0～4
	国語表現	4								
	古典探究	4			2	2		2	2	0～4
	○発展現代文	2						2		0～2
	○実用国語	2						2		0～2
	○国語教養	2						2		0～2
	○教養古典	2						2		0～2
	○古典文学	2				2			2	0～2
	○実践国語	2						2		0～2
	○国語基礎	2				2			2	0～2
地理歴史	地理総合	2	2							2
	地理探究	3						4・3		0～4
	歴史総合	2	2							2
	日本史探究	3						4・3		0～4
	世界史探究	3						4・3		0～4
	○実践日本史	2						2		0～2
	○実践世界史	2						2		0～2
	○実践地理	2						2		0～2
公民	公共	2		2						2
	倫理	2							2	0～2
	政治・経済	2						3	2	0～3
	○時事問題研究	4						4		0～4
	○社会教養	2						2		0～2
数学	数学Ⅰ	3	3							3
	数学Ⅱ	4			4	2			2	0～4
	数学Ⅲ	3						5		0～5
	数学A	2	2							2
	数学B	2			2	2		2	2	0～2
	数学C	2				2		3	2	0～3
	○数学研究α	2				2			2	0～2
	○数学研究β	2						2		0～2
	○数学探究Ⅰ	4						5		0～5
	○数学探究Ⅱ	4						5		0～5
	○数学応用Ⅰ	2						2		0～2
	○数学応用Ⅱ	2						2		0～2
	○数学課題探究	2				2			2	0～2
理科	科学と人間生活	2								
	物理基礎	2		2				2		0～4
	物理	4						5		0～5
	化学基礎	2	2		2	2			2	2～4
	化学	4			2			2		0～4
	生物基礎	2		2				2		2～4
	生物	4						5・2	2	0～5
	地学基礎	2		2		2			2	0～4
	地学	4								
	○化学探究	2						2		0～2
保健体育	体育	7～8	2					3		7
	保健	2	1	1						2
	○生涯スポーツ	2						2		0～2
芸術	音楽Ⅰ	2	2							0～2
	音楽Ⅱ	2								
	音楽Ⅲ	2								
	美術Ⅰ	2	2							0～2
	美術Ⅱ	2								
	美術Ⅲ	2								
	工芸Ⅰ	2								
	工芸Ⅱ	2								
	工芸Ⅲ	2								
	書道Ⅰ	2								
外国語	書道Ⅱ	2								
	書道Ⅲ	2								
	英語コミュニケーションⅠ	3	3							3
	英語コミュニケーションⅡ	4			4					0～4
	英語コミュニケーションⅢ	4						4		0～4
	論理・表現Ⅰ	2	2							2
	論理・表現Ⅱ	2			2					0～2
	論理・表現Ⅲ	2						2		0～2
	○フラッシュアップイングリッシュ	2				2			2	0～2
	○実用英語	2				2			2	0～2
	○応用英語	2						2		0～2
	○アカデミックイングリッシュ	2								
	○英語総合	2						2		0～2
	○英語アドバンス	2				2			2	0～2

A 表

(裏面)

北海道札幌厚別高等学校				全日制課程		学科		総合学科			
教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年			3 年			計	
				必須	総合選択	自由選択	必須	総合選択	自由選択		
家庭	家庭基礎	2		2						2	
	家庭総合	4									
情報	情報Ⅰ	2	2							2	
	情報Ⅱ	2				2			2	0～2	
理数	理数探究基礎	1									
	理数探究	2～5									
商業	ビジネス基礎	2～4				2			2	0～2	
	ビジネス・コミュニケーション	2～4					2			0～2	
	簿記	2～4					4			0～4	
	情報処理	2～4					2			0～2	
	ネットワーク活用	2～4					2			0～2	
	○ビジネス応用	2				2			2	0～2	
家庭	保育基礎	2～6					2			0～2	
	服飾手芸	2～4					2			0～2	
	フードデザイン	2～8			2				2	0～2	
	食文化	1～2					2			0～2	
	○食物研究	2					2			0～2	
体育	○トレーニング&コンディショニング演習	2				2			2	0～2	
音楽	音楽史	2～4					2			0～2	
	ソルフェージュ	2～4				2			2	0～4	
	○弦楽器基礎	2			2					0～2	
	○管楽器基礎	2			2					0～2	
	○ピアノ基礎	2			2					0～2	
	○声楽基礎	2			2					0～2	
	○保育音楽Ⅰ	2			2					0～2	
	○保育音楽Ⅱ	2					2			0～2	
	○弦楽器演奏	2					2			0～2	
	○管楽器演奏	2					2			0～2	
	○声楽演奏	2					2			0～2	
	○ピアノ演奏	2					2			0～2	
	○管弦楽Ⅰ	2			2					0～2	
	○管弦楽Ⅱ	2					2			0～2	
○オペラ鑑賞	2			2					0～2		
美術	○歌曲探究	2					2			0～2	
	○音楽探究	2					2			0～2	
	美術史	2～6					2			0～2	
	素描	2～6			2		2			0～4	
	絵画	2～4					4			0～4	
	彫刻	2～4					4			0～4	
	ビジュアルデザイン	2～8			2		2			0～2	
	クラフトデザイン	2～6					4			0～4	
	○応用素描	2				2			2	0～4	
	○情報メディアデザイン応用	4					4			0～4	
○総合造形	2			2					0～2		
産業社会と人間	2	2							2		
各学科に共通する各教科・科目の計			27	11	8～14	0～2	3	11～23	0～2	60～82	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0～6	0～2	0	0～12	0～2	0～22	
学校設定教科に関する科目の計			2	0	0	0	0	0	0	2	
総合的な探究の時間 (総合探究)			3～6	0		2		1		3	
合 計			29		29		29			87	
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1		3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項											
卒業までに修得 させる単位数			74 単位			卒業に必要な履修 と修得の単位数		○ 1 分離している 2 分離していない			
学 期 の 区 分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学 期 の 区 分 ご と の 単 位 修 得 の 認 定			○ 1 実施している 2 実施していない				
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち ()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (4) 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考			① 2年次総合選択では、「物理基礎」「地学基礎」のいずれか1科目を必ず履修すること。 ② 3年次で「数学Ⅲ」を履修するためには2年次で「数学Ⅱ」を履修すること。 ③ 3年次で「英語コミュニケーションⅢ」を履修するためには2年次で「英語コミュニケーションⅡ」を履修すること。 ④ 自由選択科目について、「数学Ⅱ」「応用素描」「古典探究」「ソルフェージュ」以外は2年次と3年次で同じ科目を履修できない。 ⑤ 総合選択と自由選択の「古典探究」「数学Ⅱ」は、同一年次内で同時に履修することはできない。 ⑥ 3年次総合選択で「生物」(2単位)を履修した場合、自由選択でも「生物」を履修すること。 ⑦ 3年次総合選択で「生物」(5単位)を履修した場合、自由選択では「生物」を履修できない。 ⑧ 2年次で「化学」を履修した場合、3年次でも「化学」を履修すること。 ⑨ 2年次自由選択で「数学Ⅱ」を履修した場合、3年次でも継続して履修すること。 ⑩ 2年次で「論理国語」、総合選択又は自由選択の「古典探究」を履修した場合、3年次でも継続して履修すること。 ⑪ 3年次で「物理」を履修するためには2年次で「物理基礎」を履修すること。 ⑫ 2年次で「素描」を履修した場合、3年次でも継続して履修すること。 ⑬ 「情報Ⅱ」は、「情報Ⅰ」を履修した後に履修すること。 ⑭ 2年次で「保育音楽Ⅰ」を履修した場合、3年次では「保育音楽Ⅰ」を履修できない。 ⑮ 3年次で「保育音楽Ⅱ」を履修するためには2年次で「保育音楽Ⅰ」を履修すること。 ⑯ 3年次で「管弦楽Ⅱ」を履修するためには2年次で「管弦楽Ⅰ」を履修すること。								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。